

# ふじかわ

4 月 号 昭和60年 4 月 20 日 発行 No. 2 8 5

## 町 の メ モ

昭和60年 4 月 1 日 現在	
人 口	16,987人
増 減	-30人
男	8,349人
女	8,638人
世帯数	4,379世帯
面 積	31.09km <sup>2</sup>

富士川町 総務課



がんばりま〜す  
ピカピカの一年生

町のここの目標  
「笑顔であいさつ明るい町に」

### おもな内容

- 2〜7ページ 昭和60年度一般会計当初予算、4つの特別会計、重点目標、おもな事業、町職員の人事異動
- 8〜9 広報ディスカッション
- 10〜11 ママさん記者が取材中「町社会福祉協議会 社会教育の課題、まちの指定文化財
- 12 戸籍の窓、一里塚、町への寄付金、富士川短歌会

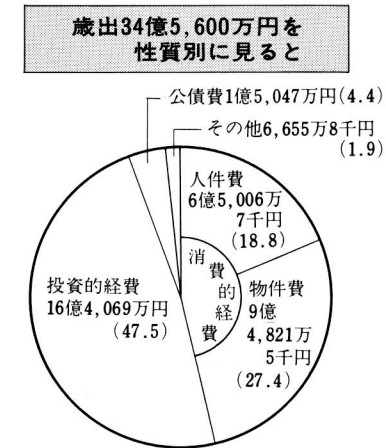
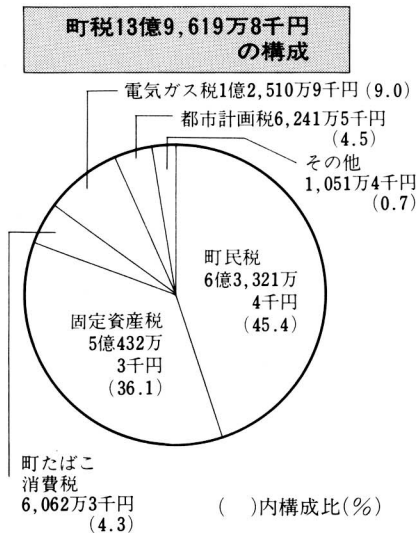
### 昭和60年各区のここの目標

人の和で明るい住みよい暮らしに (新町本町)

明るい町は家庭から (四十九町)

ふれあいの輪に入りましょう (宮町)

# 昭和60年度一般会計当初予算 中央公民館建設・岩淵保育園移転改築・地域し尿処理施設 34億5600万円で

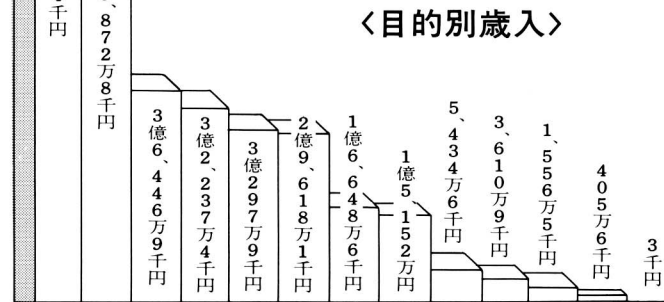


人件費や物件費は、業務の民間委託の検討や施設の運営経費を中心に極力節減を努めたため、その額が抑制されました。また、投資的経費は、中央公民館建設事業など大型建設事業を取り入れたため、昨年度に比べ六億六千四百四十一万円の増額となり、大幅な伸びとなりました。

**大幅な伸びを示す  
投資的経費**

尿処理施設建設などを取り入れた、積極的な予算編成が行われました。

その結果、昭和60年度当初予算規模は、一般会計三十四億五千六百万円で、教育費や衛生費が顕著な伸びを示し、昨年度当初予算と比較して、二十七・七割七億四千九百万円の増額となりました。また、四つの特別会計では、十二億六千八百八十一千円となり、十七・一割一億八千四百二十九万八千円の増額となりました。



諸支出金	0
災害復旧費	0.1
子備費	0.5
商工費	1.0
議会費	1.6
公債費	4.4
消防費	4.8
民生費	8.6
土木費	8.8
農林水産業費	9.3
総務費	10.5
衛生費	20.2
教育費	30.2

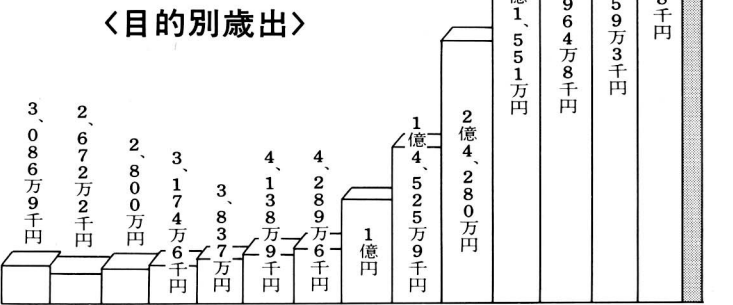
## 昭和60年度特別会計の予算規模

会計名	60年度 当初予算	59年度 当初予算	比較	
			増減	伸び率
土地取得特別	9,357万円	7,892万円	1,465万円	18.6(%)
国民健康保険特別	4億9,704万円	4億6,240万円	3,464万円	7.5
水道事業	2億9,830万1千円	2億4,335万8千円	5,494万3千円	22.6
老人保健特別	3億7,197万円	2億9,190万5千円	8,006万5千円	27.4
合計	12億6,088万1千円	10億7,658万3千円	1億8,429万8千円	17.1

# など大型建設事業を取り入れ スタート

**予算編成の基本方針**

昭和60年度町の当初予算編成は、国・県の予算編成方針や編成状況を踏まえながら、限られた財源の中で、既定経費の節減合理化に努め、投資的経費については、国・県の公共事業の引続く抑制基調の中にあつて、中央公民館建設、岩淵保育園移転改築、地域し



その他	1.0
財産収入	0.8
自動車取得税	0.8
利用税交付金	0.9
負担金及び	1.1
諸収入	1.2
手数料及び	1.2
繰越金	2.9
県支出金	4.2
町債	7.0
地方交付税	12.0
国庫支出金	12.7
繰入金	13.8
町税	40.4

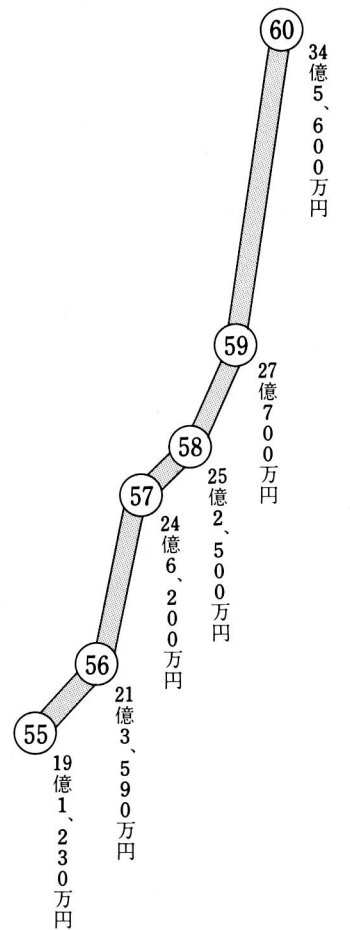
## 自主財源と依存財源の内訳

依存財源	13億2,926万3千円 (38.4%)	自主財源	21億2,673万7千円 (61.6%)
地方交付税	4億1,551万円	町税	13億9,619万8千円
国庫支出金	4億3,964万8千円	分担金及び負担金	3,837万円
県支出金	1億4,525万9千円	使用料・手数料	4,289万6千円
交通安全対策特別交付金	230万円	繰入金	4億7,659万3千円
町債	2億4,280万円	繰越金	1億円
地方譲与税・その他	8,374万6千円	諸収入・その他	7,268万円

町議会の3月定例会が、3月11日(月)午前9時から6日間の会期で開催され、常葉町長の一般行政報告を皮切りに、昭和59年度一般・土地取得特別・水道事業・老人保健特別会計予算、昭和60年度一般・土地取得特別・国民健康保険特別・水道事業・老人保健特別会計予算や町職員定数条例の一部を改正する条例について、町国民健康保険条例の一部を改正する条例について、町水道事業給水条例の一部を改正する条例についてなど二十一議案を審議し、すべて原案どおり可決し、会期を2日残し3月14日(木)に閉会しました。

今月号では、昭和60年度の重点施策と、これを反映した昭和60年度一般会計予算と、四つの特別会計の概要について、みなさんに紹介します。

## 一般会計当初予算の推移



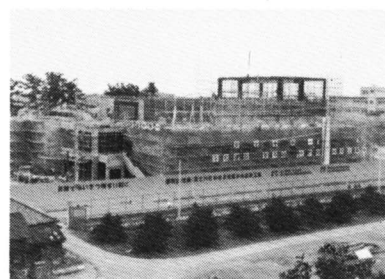


# 昭和60年度の重点施策

## うるおいのある コミュニティづくり

継続事業である中央公民館の建設は、予定どおり進捗しています。60年11月に開館されれば社会教育活動及びコミュニティづくりの拠点として、その機能を十分発揮することになります。同じく継続的に整備を進めている一小裏山の第一公園事業も都市公園としての形態が整いつつあります。

また、富士川河川敷憩の広場造成、北松野広場造成工事を進



建設が進む中央公民館

める外、地区公民館建設事業補助金や広域事業としての富士川緑地負担金などを予算化しました。

## 産業活性化の 基礎づくり

町内農業基盤の充実のため、農免農道岩測、大平農道、沖田かんがい排水路など、農道や排水路の整備に力を入れるとともに、公共室野中山線、下峰山線などの林道新設により林業の振興を図るなど、地場産業の活性化を目指しました。

商工業については、県信用保



かんがい排水路整備が進む北松野沖田

証協会貸付制度の増額や商工業委託金などを予算化しました。

# 昭和60年度のおもな事業

## 総務費

3億6,446万9千円

この予算は、総務課、管理検査課、出納室、税務課、民生課（住民基本台帳費）、選挙管理委員会及び監査委員の経費です。

- ◎基本積立金
- ◎公用車購入費三台分
- ◎交通安全対策事業
- ◎電算機保守料外
- ◎国勢調査費

## 民生費

2億9,618万1千円

町民のみなさんが、一定水準の生活と安定した生活を保障するのに必要な経費です。

- ◎富士川町社会福祉協議会事業補助金
- ◎国民健康保険特別会計繰入金
- ◎保育園運営費
- ◎児童館運営費
- ◎児童措置費
- ◎岩測保育園移転改築費
- ◎敬老会関係事業

## 衛生費

6億9,872万8千円

町民のみなさんが、健康で衛生的な生活環境を保持するために必要な経費です。

- ◎蒲原病院組合負担金
- ◎庵原郡環境衛生組合負担金（隔離病舎、斎場建設費負担金）
- ◎中野土地地区画整理費（地域し尿処理施設）

## 農林水産業費

3億2,237万4千円

豊かな町民生活を支える農林事業対策として、農業基盤の整備に努め、林道の開設などを目的とした予算です。

- ◎農免岩測農道事業アスファルト舗装工事外
- ◎土地改良農道工事元利補給
- ◎公共林道室野中山線開設工事・県単林道吉津金丸線改良工事・県単林道下峰山線開設工事外
- ◎岩測保育園移転改築費
- ◎敬老会関係事業

## 商工費

3,610万9千円

商工業の振興が主なものであ

- ◎県信用保証協会貸付金
- ◎新幹線富士駅建設寄付金
- ◎野田山健康緑地公園管理委託料

## 土木費

3億297万9千円

生活環境を整えて住みよい町づくりを進めるうえで、土木事業のはたす役割は大変大きなものを持っていますので、地区の要望などを十分に把握し、要望に応えるよう予算は計上されました。

- ◎上町・舟山町外急傾斜地防災工事負担金
- ◎県単道路改良工事負担金（富士宮由比線・富士川身延線・岩測富士川停車場線）
- ◎公共富士川由比線災害防除工事・岩測小池下線歩道工事外
- ◎公共上町小山線改良工事・根方中山線道路改良工事外
- ◎庵原広域都市計画第一公園整備工事・北松野広場造成工事外

## 消防費

1億6,648万6千円

庵原地区常備消防、消防団、消防施設、地震対策関連事業が

- ◎青少年野外センター負担金
- ◎図書マスターファイル委託料
- ◎図書購入費
- ◎地区公民館建設費補助金
- ◎中央公民館建設・造園工事外
- ◎中央公民館備品購入費

## 事業について

59年度末で全体計画面積十九万四千平方メートルのうち、約五十七パーセント十一万平方メートルの造成が完了し、61年の秋頃には宅地分譲が開始される予定です。

## ◎新幹線富士駅設置について

昨年10月、国鉄本社から正式に設置決定があり、当初計画で百四十五億八千万円の総事業費をもって現在まで進められてきておりますが、このたび、国鉄本社から、工事費八十二億三千万円が示され、これに用地費二十五億円、駅前広場の造成費二十四億円とあわせて、百三十一億三千万円の総事業費となることと公表されました。

事業変更の財源計画は本年9月に見直しすることにしており、これにより62年秋開業に向け促進される見込みです。

# 昭和60年度の重点施策

## 安全で住みよい 町づくり

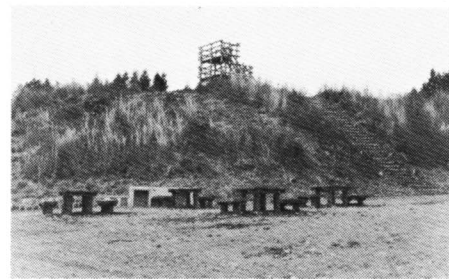
毎年度継続されている校舎耐震補強工事は、第二小学校を単年度で完了させ、耐震防火貯水槽三基、急傾斜防災工事の負担金、河川防災工事の外、新たに

## おもいやりのある 福祉づくり

岩測、本通り保育園の統合を実現させ、児童福祉の充実を目指すし、きめこまかな福祉事業を

## 健康で清潔な まちづくり

野田山保健休養林造成工事が完了年度であり、町民の健康体力づくり、また、レクリエーションの場として活用が期待される外、町民の健康管理に関しては集団検診、相談、予防などの推進を図る外、共立蒲原総合病院、庵原郡環境衛生組合負担金などを予算化し、併せて、現在進められている中野宅地造成地関係で、地域し尿処理施設建設費を



整備が進むキャンプ広場

計上しています。

進めるため、町社会福祉協議会補助金、子どもや老人がふれあいを深める場としての施設の管理、国保会計、老人保健会計への繰出金などを予算化しました。

富士川由比線防災及び橋梁工事など、町民の安全性確保に重点を置くとともに、特に要望の多い側溝改良費を増額し、住みよさの向上を図るとともに、庵原地区消防組合負担金等を予算化しました。

科 目	町民ひとりあたり	科 目	町民ひとりあたり
商 工 費	2,125 円	議 会 費	3,199 円
土 木 費	17,836 円	総 務 費	21,456 円
消 防 費	9,801 円	民 生 費	17,436 円
教 育 費	61,411 円	衛 生 費	41,133 円
公債費その他	10,075 円	農林水産業費	18,978 円

## 町民ひとりあたり どのくらいのお金か

## 教育費

10億4,318万4千円

委員会、小・中学校、幼

主です。

- ◎庵原地区消防組合負担金
- ◎消防施設費工事請負費
- ◎地震対策費

## 当面する 県事業などについて

(町長の一般行政報告の中で)

## ◎県道富士川身延線バイパスの 促進について

59年度の事業費一億二千万円は全額予算消化できました。60年度については、馬坂トンネルまでの松野地区の買収を予定し、四十五人の地主のみなさんにご協力をいただくよう現在交渉中です。

## ◎国道一号線富士川橋の架替え について

62年度工事完成に向け、59年度から測量調査が県において進められています。北側県道沿い四戸、南側国道沿二戸の移転は、架け替差点改良工事に関連し、60年度中に折衝に入る予定です。

## ◎県企業局富士川住宅団地造成

### 国民健康保険特別会計

みなさんの家で、家族のだれかが病気をしたり、思わぬ事故でケガをしたとき、会社勤めの人や家族は、職場の健康保険、各種保険、共済組合に加入しているため対応できますが、これらに加入していない人は、多額の医療費負担で、家族の生活がすっきりくるってしま

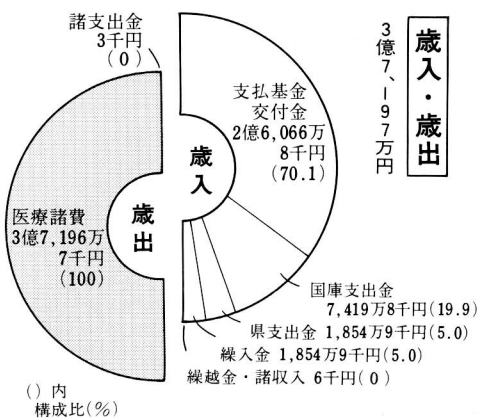
入		
区分	本年度予算額	構成比
国民健康保険税	2億2,355万8千円	45.0
使用料及び手数料	1万円	0
国庫支出金	1億9,915万8千円	40.1
療養給付費交付金	3,475万7千円	7.0
県支出金	1千円	0
共同事業交付金	1千円	0
財産収入	504万8千円	1.0
寄付金	1千円	0
繰入金	1,900万円	3.8
繰越金	1,500万円	3.0
諸収入	50万6千円	0.1
歳入合計	4億9,704万円	100

出		
区分	本年度予算額	構成比
総務費	1,615万7千円	3.3
保険給付費	3億4,421万6千円	69.2
老人保健拠出金	1億1,276万4千円	22.7
共同事業拠出金	360万9千円	0.7
保健施設費	89万6千円	0.2
基金積立金	494万2千円	1.0
公債費	1千円	0
諸支出金	983万6千円	2.0
予備費	461万9千円	0.9
歳出合計	4億9,704万円	100

かもしれない。このようなときにそなえようとするのが国民健康保険であり、私たちのくらしにはとても大切な制度です。私たちの町ではこの保険に、千九百三十九世帯四千九百五十三人が加入しています。本年度も医療費の増加傾向が引続くものと考

### 老人保健特別会計

この会計は、高齢化社会に備えて、七十歳以上(寝たきり状態の人は六十五歳以上)のお年寄り千二百三十二人の病氣から治療までを総合的に行うもので、歳入歳出の合計は三億七千九百九十九万円となっています。



### 町職員の人事異動 (4月1日付)

- ◆課長 (新職)
  - 総務課長 丸山博康 (旧職)
  - 管理検査課長 大木靖也
  - 民生課長 斉藤博
  - 建設課長 深沢好己
  - 議会事務局長 池谷勲夫
  - 教育課長 池谷熊夫
  - 公民館・図書館長 太田国弘
  - 〈共立蒲原総合病院へ派遣〉
    - 庶務課長 望月晋
    - 〈共立蒲原総合病院から派遣〉
      - 環境衛生課長 望月二郎
  - 〈町社会福祉協議会へ派遣〉
    - 事務局長 林勝
  - ◆課長補佐 (昇格)
    - 産業振興課 平岩康夫
    - 環境衛生課 村野幸三
    - 建設課 中川久一
    - 教育課 谷一郎
  - ◆主幹
    - 税務課 小林延江
- ◆主査 (昇格)
  - 総務課 望月亘
  - 管理検査課 浦野哲司
  - 管理検査課 平野孝之
  - 建設課 惣野代隆
  - 税務課 太田達也
  - 民生課 高岡英二
  - 建設課 森佑司
  - 産業振興課 朝比奈薫
- ◆主任
  - 環境衛生課 若松智弥
  - 水道課 杉尾勇雄
  - 二 中 坪内和子
  - 建設課 加藤君教
  - 技術補佐 加藤君教
  - ◆退職
    - 民生課 旗持ゆみ子
    - 保育園保母 山崎正子
    - 松千代 植松清江
    - 北松野 望月裕子
    - 北松野 望月裕子
    - 西巻忠利

### 水道事業会計

#### 収益的収入および支出

収入	
区分	予定額
水道事業収益合計	1億7,251万6千円
営業収益	1億6,978万1千円
営業外収益	273万4千円
特別利益	1千円

支出	
区分	予定額
水道事業費用合計	1億2,108万円
営業費用	1億1,076万3千円
営業外費用	1,031万6千円
特別損失	1千円

私たちの日常生活に欠くことのできない「安心して飲める水」よりおいしい水を、常に安定して毎日供給してくれるのが水道事業会計です。この会計は、みなさんから納められる使用料金などによって賄われる収支的勘定と、水を供給するために投資された施設などの資本的収支勘定に分かれ一般の企業と同じ独立採算制をとっています。4月から使用料などが改定されました。この改定は、水道施設の拡張、改修などの事業をより計画的に進めるための費用として活用されていきます。みなさんのご協力をお願いします。

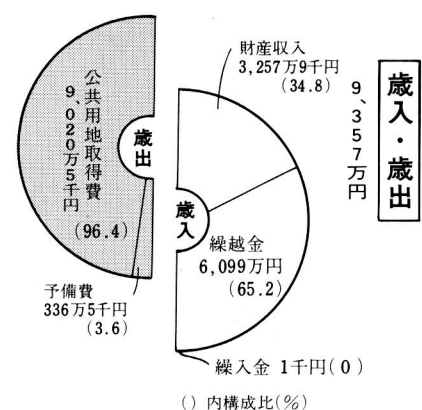
#### 資本的収入および支出

収入	
区分	予定額
資本的収入合計	7,500万円
企業債	3,000万円
負担金	3,400万円
補助金	1,100万円

支出	
区分	予定額
資本的支出合計	1億7,722万1千円
建設改良費	1億6,930万1千円
企業債	492万円
他会計長期借入金	300万円

### 土地取得特別会計

この土地取得特別会計は、予想される公共事業に対して、公共用地を先行取得するための会計です。



### 社会福祉事業功績者に表彰状が

#### 郡社会福祉大会で

「育てよう小さな親切、大きな福祉」をスローガンに、第八回庵原郡社会福祉大会が、3月22日蒲原町文化センターで行われました。同大会は、長年にわたり社会福祉事業の発展に功績のあった人たちに、心から感謝の意を表わすとともに、地域社会の福祉向上に積極的に参加し、明るく住みよい町を築きあげていくことなどを目的として行われました。同大会で、次の方々に表彰状が贈られました。(敬称略)

- ◎社会福祉事業協力者
  - 加藤 愛子 (相生町)
- ◎社会福祉事業関係者
  - 篠田 弥天 (相生町)
- ◎身体障害者自立更生者
  - 植松三樹雄 (坂下)
- ◎母子世帯自立更生者
  - 加藤 和子 (日の出町)





広報デイスカッション  
4月のテーマ  
子ども遊び  
いま・むかし

提言者 二又川将克くん  
二小六年(八幡町)

素材であった  
子どもの遊び

南町二 小林理一さん(83)  
私は明治34年生まれ、83歳になります。子どもの頃の遊びを振り返ってみよう。

五人位の友だちとメンコをよくやっていた。メンコは十枚で一銭位だった。(一銭というとあめ玉が十三個買えた)野球のことはベースといった。バットも竹の棒を代用した。中山の嵐山という所でボール箱で背のうをこきえて兵隊ごっこをした思い出もある。戦争を知らない今の子どもにはピンとこないと思う。学校では首切りという遊びをした。これは、おいかげごっこと同じようなもので、人数を分けてお

には触れないように、高い時には足に引掛けてとんで遊ぶ「一段とび」。

ガラスでできたおはじきを指先ではじきとばし、別のおはじきに当て、上手に当たれば当たった人の取り分、当て方に色々と工夫して楽しんだ「キシヤゴ」。季節の移り変わりなく遊べるこのような遊びの外に、年に一度のひなまつりの日には、おもちやおかもちに、今のように立派なお菓子はありませんでしたが、それでも色々と工夫して作ったお菓子を詰めて、お友だちの家を廻って遊ぶ「こぼりっこ」。その外「石けり」。

物が多いが、あまりの精巧さと製作する人の頭脳のすばらしさに感心してしまう。昔も今も遊びは子どもに夢と心のゆとりを与えてくれる。歳をとってふり返った時、良い思い出になるように、子どものうち一杯遊んで欲しい。

して自然の中で、時のたつのも忘れて遊んだものだった。次の遊びを考えたりまとめたり、小さな子を遊びの役割の中に上手に引き込んでいたのは、ガキ大将の役目だったと思う。そのガキ大将もいない。あそこで遊んでダメ、ここもダメ、何々遊びはダメなど……遊ぼうにも遊べない今の子どもたち。投げたり、蹴ったり、走ったり、自由に遊べる広場や空地が身近にもう少しあったなら子どもたちも多くの友だちを求めて集まり、大勢で思い切り遊ぶのではないかと思うこの頃です。

手づくりの遊び……

今は

相生町 唐木葉月さん(80)  
先日、実家の土蔵で一本の木刀を見つけた。木刀といっても一本の棒を削っただけ、柄に模様を彫り、刃の部分の薄くしようとして苦心した跡が見られる。私

が子どもの頃に作ったものだった。その頃、ビー玉、メンコ、おはじきの外は、ほとんど手作りの物で、お手玉、人形の服は母が作ってくれた。何かをして遊ぼうとすると、まず、その遊び道具を作ることから始まった。木刀もそうであった。雪が降ると竹を割り風呂の焚き口であぶりながら、少しづつ曲げて竹スキーを作った。今はどんなおもちやでもすぐ手に入る。家の中でゲームに熱中している子どもたち……。年齢も男女の関係もなく大勢で山、川、空地を利用

ずい分変わった  
子どもの遊び

相生町 荒井ひさ志さん(6)

夏は涼しい軒下、冬は暖かい日向に「だしばん」の上で、おひとつ、おひとつ、おさらい、おふたつ、おふたつ、おさらい、おかつぱ頭が二三人、色とりどりの小さな玉を相手に、手のひらにとったり、高く上げたり、親玉子玉を交互にまわして遊ぶ「おじゃみ」。

隠れ小屋

木島 望月とし子さん(33)

隠れ小屋って知ってるかな。大人の目の届かない自分だけの城。これは、自然に生えた木を使って、つたつるを左右にからませ、外から見ても今までの状態が、全く変っていないように見えるように作らなければならぬので、大変なことです。

野外遊びは  
お兄さんお姉さんから

本通一 渡辺春美さん(34)

遊びというと、私たちの子どもの頃は、一人での遊びより集団での遊びが多かったように思う。農村に育ったこともあり、親たちは農作業に忙しく、親に遊んでもらった思い出は少ない。かくれんぼにしても、現在の生活環境とは違い、まだゆつたりとしていて隠れる場所もたくさんありましたから、納屋、畑の中などに隠れたり、洋服を替えて鬼の目を惑わしたりして遊んだものです。また、近所のお兄さんお姉さんに連れられて、四キ口以上もある場所まで、ぜんまいやわらびなどを取りに

行ったり、沢遊び、木登りなど野外遊びを教わったものです。今の子どもたちの遊びを見ると、テレビ、レレゲーム、プラモデル、自転車も個人で持っており、遊びの種類、環境とも固定しがちで、しかも同学年、同じ組の子としか遊ばないというのが普通になってきている。たまに多学年集団でという時は、親や教師が設定したものが多く、安全管理されたものであり、自由に自然発生的に生まれてくるとは、ほとんどない。生身でけんかしたり、もまれたり、びっくりしたり、喜んだり、落胆したりという感情があまりないように思われる。

投稿者へ

- ◎5月のテーマ  
私のお父さん
- ◎字数  
お母さん
- ◎400字詰め原稿用紙一枚以内
- ◎締切日 5月7日(火)まで
- ◎投稿先・問合せ先  
富士川町役場総務課  
岩淵四番地
- ◎注意事項  
匿名者の原稿は掲載しませんから、必ず住所・氏名・年齢を記して、締切日までに投稿してください。



丸山敦志くん  
一小五年(木島)

5月のテーマ  
私のお父さん・お母さん

お父さんは、よく若いころの話をしてくれま

す。話ほだいたい陸上で日本一になったことです。しようじようやトロフィーがたくさんあります。お父さんは、ほくに、「お父さんみたいにな

れ」といいます。ほくは、速くなつて選手になりたいです。ひまな時は、ほくと遊んでくれます。キャッチボールやしようぎなどです。しようぎは、お父さんの方が強いですが、お父さんが負ける時もあります。そういう時は、手をぬいたのかなと思います。ほくや家の人のために、いつも働いてくれてお父さんに、長生きをしてもらいたいです。

大好きなお父さん、がんばってください。

# ママさん記者が取材中



## 社会福祉法人 富士川町社会福祉協議会

なり、福祉団体、住民の方々の参加と会費、県・町からの補助金によって運営され、心のふれあう社会福祉協議会」を目標に活動しています。

私たち広報モニターは、昨年度社会福祉関係七団体をこの欄で紹介させていただきましたが、その団体はすべてこの協議会に属しています。

事業内容としては、福祉関係十六団体への援助と――

- 1、家庭奉仕員派遣事業
- 2、歳末たすけあい募金 (12月1日から31日まで)
- 3、赤い羽根たすけあい共同募金 (10月1日から31日まで)
- 4、日赤血液センターによる献血と協力
- 5、総合相談 (毎月20日)
- 6、ふれあい広場
- 7、世帯更生資金の貸付
- 8、善意銀行

などが主です。

昨年10月同会は、県社会福祉大会において、地域に密着した活動の功績により県表彰を受賞されました。

この表彰は、職員や団体など関係者にとつて、一層の励みになっているようです。

会長さんとお会いしたときは怖い方かと緊張しましたが、話が進むにつれ、道草したり、先に飛んでしまったりしながら、人間としてやがてやってくる後の問題、在宅福祉サービ、住民ボランティアなどについて、なごやかにくわしく説明してくださいました。

会長さんは、ボランティア活動の受入体制を十分に、そして、資質の向上をはかりながら推進していきたいとのことでした。

最後に、社会生活をする上で仕事のすべてが関係し、気を抜くことができない仕事だと深く感じました。有意義なひとときをありがとうございました。福祉思想の高揚と充実をお祈りします。

(松永千枝子)



望月会長さんにインタビューする広報モニター

## 社会教育(地域学習)の課題 ▲ 都市化の波の中で

急激な社会構造の変化の中で、いくつかの大きな課題が提示されています。人口構造の変化、家庭生活の変化、都市化、高学歴化、工業化、情報化、国際化などです。

これらはその中に生きる地域住民の生活環境に多大な影響を与えてきました。殊に青少年には重大であると思えます。

かつては、都市は都市、農村は農村でそれぞれの気候、風土等を基盤にふさわしい独自の文化を創造し、綿々と伝承してきました。その過程で、市民性といわれる人々の心も育んできました。

ところが時代の変化は、豊かなあるいは素朴な文化や心を確実に変容させ、また失わせてしまいました。特に、高度成長期、その傾向は一層強まりました。

都市的生活様式や個人主義的意識が全国に拡大・浸透してきました。その媒体を果したのがテレビです。大都市の生活様式を真似することがあてもすぐれたもののような錯覚に陥ったのかもしれない。

しかも、ますます急激に発達する科学技術は高度で多様な情報を提供し、人の意識を先取りしてしまい、人は価値の多様化の中で、他人志向となり、特に青少年には悪影響を及ぼす結果となりました。

この都市化は他にも自然の喪失、公害、交通災害、人口の過疎過密等々、一朝一夕には解決の方策を立てられないほどの深刻な状況化にあります。

これらの問題に対応していくのは行政の重要課題ですが、同時に人の心を育てていくことも急務であり、それが社会教育の大切な仕事です。特に、今後は広域な展開が必要となってきました。

顕在化している青少年問題に対応していくために、都市化、情報化の中で、いかに環境を浄化していくかを真剣に考え、推進していくかばならないと思えます。

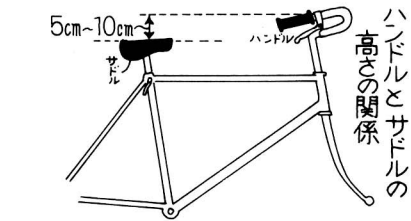
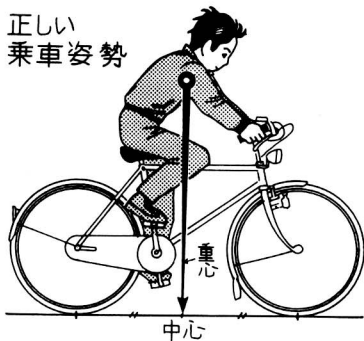
## 家族で話し合おう 図解交通安全

### 正しい姿勢が安全につながる

自転車は安全に乗りこなすためには、正しい姿勢で乗ることが大切です。では、どんな姿勢がよいのでしょうか。サドルにまたがって、両手でハンドルを持つたとき、上半身がハンドルの方向に少し傾くような姿勢です。

この姿勢だと、重心が自転車の中心にくるのでバランスがとりやすくなります。つまり正しい姿勢で自転車で乗ることが安全運転の第一歩なのです。

そのためには、サドルとハンドルの高さの調整が必要です。もし、サドルに座ってみて、上体がまっすぐに立ったようになり、必要以上にかがみ込むようだったら、自転車店でサドル



とハンドルの高さを正しく調整してもらいましょう。

町内の国道一号线や県道で、ときどきハンドルを改造した自転車で乗っている学生などを見かけます。とつさのときには大変危険でするので、早めに直しましょう。

### 4月の交通事故

人身事故	6件(7)	合計	12件(15)
物損事故	6件(8)		
富士川身延線	2件(5)		
国道一号线	5件(3)		
町道	4件(7)		
県道	1件(0)		
その他	0件(0)		

( )は昨年



## 谷津原古墳群出土品一括

まちの指定文化財(七)

昭和54年12月15日指定

指定番号 第9号

指定物件

須恵器 大刀、砥石、装身具

保管者

富士川町教育委員会

保管場所

富士川町歴史民俗資料館

谷津原古墳群は、上町区と

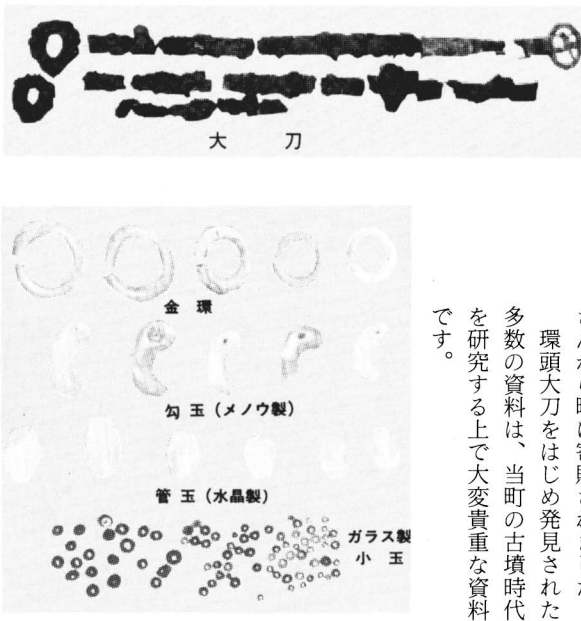
小山の境界をなす丘陵状の

台地に位置しています。

同古墳群は、昭和45年蜜柑の木改植作業をしていた常盤伊三男さんによって発見され、調査の結果、三基の古墳が確認されました。

一号墳から環頭大刀、提瓶など6世紀中頃の遺物が、また、二号墳からは、金環、水晶製切子玉など7世紀の遺物が発見され、これらの遺物はすべて常盤さんから町に寄贈されました。

環頭大刀をはじめ発見された多数の資料は、当町の古墳時代を研究する上で大変貴重な資料です。





# 戸籍の窓

## かなしみ

### お母さんの知恵袋

### 3月詠草 (天野寛選)



俣下町 朝比奈勇樹 實 二男

おやつと虫歯

S60・3・1 31届出分 (敬称略)

## おめでた

区名	氏名	保護者続柄	界町	中谷かほり	努	長女	区名	氏名	年齢
木島	佐藤勇樹	義和 長男	相馬頭子	太郎	二女	木島	松下傳二	五四	
相生町	中川祐輝	實雄 二男	古木紗代	茂	長女	相生町	太田 博	七三	
舟山町	山崎瑛子	昭文 四女	小池 木本絵里奈	利幸	長女	上町	齋藤もと	九四	
旭町	川島久実	由久 長女	東町二	北川真伸	次男	旭町	瀧 政次郎	七三	
			南町一	灘上法幸	勝仁 長男	川坂	望月映江	三五	
			南町二	望月貴美子	輝久 長女	新町	北川宗太郎	七二	
			八幡町	佐野智一	幸一 長男	大栗窪	三澤正吉	七二	
			清水町	宇佐美千恵	好正 長女	大北町	高泉節郎	六三	

## 一里塚



生まれた時から平和で物質的にも何不自由なく豊かな環境の中で青年はドツプリとぬるま湯につかって育ってきた。安定した社会で享受しても創造できない、従って、何をすることも周囲の人間がセッティングした状況の中でしか思考・行動できない受動型の青年がふえてしまった。

た企业主体的に行動するにも自信がなく周囲を気にし、枠にはまったものになる。目標を持って欲求が満たされている

今、青年に求められているのは、既成の枠をとりはらう勇氣と、未知に向かって主体的に努力していく姿勢と、時代をなう自覚だと私は思う。

おわび

2月号「広報デイスカッシュ」欄で、長澤さんの投稿文中木下季治先生を秀治先生と、また、3月号「一里塚」欄文中で、自然に沢山したらせてををしらせと誤記し掲載しました。深くおわびし訂正させていただきます。

おやつは、子どもにとって栄養的にも心理的にも重要ですが、虫歯との関連や着色料などの食品添加物、スナック菓子の塩分や油脂の酸化の問題など、安全性や健康面への影響が問題となつていきます。虫歯の成因の基本的パターンは、歯についた食べ物カス(糖質)を口中の細菌が分解し、その時産出された酸が歯のエナメル質をとかすためです。したがって虫歯の予防は、牛乳などカルシウムを含む食品をとって歯を丈夫にするとともに、歯につきやすいネチネチしや甘いもの、口中にカスの残りが残りやすいクラッカーのようなものは、ただならぬ与えないこと、食べたらすぐ口をすすがせるなど注意することが必要です。ことに就学以前の子どものおやつは、食事と同じように考えた方が良いでしょう。卵や牛乳をたくさん使った菓子、にんじんやカボチャのようにカロチンを多く含んでいる野菜を入れたケーキなど、手作りのものでたん白質がとれるように工夫してください。

本通一 長橋 安子  
雨はらむ春のはじめの風に乗  
り沈丁花匂ふ部屋の中まで  
相生町 長谷川ゆり子  
百年余り経し古家に初雛の明り  
をとす毀つ日近く  
小池 佐藤 ちよ  
赤き芽の日増にふくらむ庭先の  
牡丹のつぼみ六つ数えつ  
宮町 池田 てい  
納骨の日に植えおきし忘れな草  
年巡り来て墓に萌え出ず  
上町 望月 晴子  
春立ちて雨ふりいでて富士が嶺  
は白く装い中国残留孤児を迎う  
四十九町 塩川 恒子  
冴えかえる朝の庭に匂い来る沈  
丁花に寄る霜柱ふみて  
四十九町 入月 弘子  
日溜まりのボタンの蕾ふくらみ  
てこの朝降りし雨に光れり  
木島 角替千鶴子  
掩いたるビニールを取れば暖か  
き土盛り上げて馬鈴薯芽ぐむ  
四十九町 辻 すみじ  
東京の友よりクツキ届きたり  
生くる旅路を安かれに添へて  
本通四 高橋 勝治  
我が姉の九十二年送るべく山坂  
越へて今日ぞ行きたれ